

日赤あomorい

No. 413
2026.春号

青森県支部
日本赤十字社

日本赤十字社青森県支部 〒030-0861 青森市長島1丁目3番1号 TEL 017-722-2011 <https://www.jrc.or.jp/chapter/aomori/>



令和7年青森県東方沖地震における 青森県支部の対応について

昨年12月8日に発災した青森県東方沖地震に伴い、被害にあわれた方々に心よりお見舞い申し上げます。

青森県支部では、発災直後から県庁に連絡要員を派遣して情報収集にあたりました。また、後発地震の発生に備えて救護活動や物資の提供が迅速に行えるよう準備を整えました。



掲載記事のご紹介

- 赤十字活動にご協力をよろしくお願いします！
- 青森県支部は動いている！
 - ・ 気候変動対応事業～ジブチの森プロジェクト～
 - ・ 青森県青少年赤十字高校リーダー研修会を開催
 - ・ 支部災害対策本部要員研修を実施しました
 - ・ 視覚障がい者を対象に防災セミナーを開催
- お知らせ！
 - ・ いのちと健康を守る講習のご案内
 - ・ 個人ボランティア「ちょこボラ」大募集！

青森県支部公式SNS

青森県内の赤十字関連の情報を中心に発信しています！
赤十字の輪を広げるため、皆さまフォローをよろしくお願いいたします。



▼ X(旧Twitter) ▼ Facebook ▼ Instagram



赤十字活動にご協力をよろしくお願いします！

日本赤十字社青森県支部では、災害発生時には医療救護活動や被災者支援、平時には救急法等講習会や災害ボランティア育成など、『いのちと健康を守るための活動』に取り組んでいます。赤十字活動へのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

3つの寄付方法

☑ 会員として協力

会費として年額2,000円以上をご協力される方。日本赤十字社の運営に参画することができます。

☑ 協力会員として協力

目安として年額500円以上のご協力により、日本赤十字社の活動を支援いただく方。



☑ 寄付者として協力

寄付金としてご自身が定める金額のご協力により、日本赤十字社の活動を支援いただく方。



クレジットカードや口座振替など、さまざまなご協力方法があります。二次元コードからご確認ください。



ご寄付の活かし方

令和6年度の歳出合計は、2億7277万2千円で歳入合計と同額となりました。歳入合計の内訳は、皆さまから託されたご寄付が1億8742万0千円（うち、県民の皆さまから託されたご寄付は1億3712万0千円）、前年度繰越金・そのほか8535万2千円です。国内外で苦しんでいる人びとを救うため、皆さまから託されたご寄付を活用しています。

苦しんでいる人びとを救うための費用 1億2295万6千円

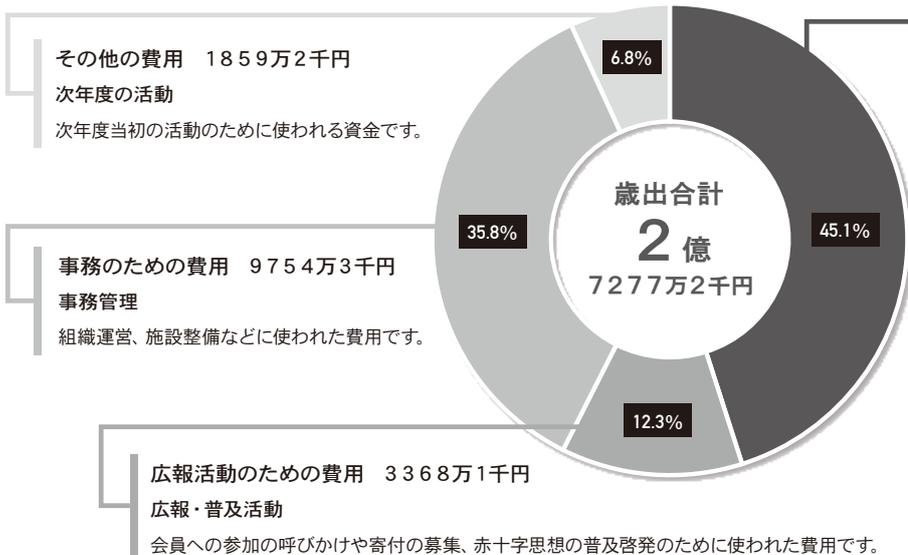
国内外における救護活動 5224万5千円
国内災害対応のための訓練や災害救護装備の整備強化、国際活動、看護師養成などに使われた費用です。



ボランティアや青少年の育成 4200万8千円
地域活動やマンパワーの育成に使われた費用です。



救急法などの普及 2870万3千円
保健医療や安全な暮らしのためなどに使われた費用です。



平時における赤十字の活動



あなたのご寄付でできること

皆さまからのご支援は、赤十字のさまざまな活動や救援物資の購入などにカタチを変えて、困っている人たちに寄り添います。

3,000円 ▶ 安眠セット / 1人分

避難先での生活を少しでも快適に過ごしていただけるよう、キャンピングマット、枕、アイマスクなどが一式収納された「安眠セット」を1人分備えることができます。



5,000円 ▶ 緊急セット / 1セット4人分

避難先での生活にあると便利なマスク、ウェットティッシュ、ラジオ、懐中電灯、歯ブラシなどが一式収納された「緊急セット」を1セット(4人分)備えることができます。



30,000円 ▶ 心肺蘇生訓練人形 / 1体

日本では、6分に1人が心臓突然死で亡くなっています。突然の心停止に陥った人を救う「心肺蘇生」を学ぶための器具「心肺蘇生訓練人形」を準備することができます。



気候変動対応事業 ～ジブチの森プロジェクト～

令和7年11月7日から11月12日までの6日間、日本赤十字社が実施する気候変動対応事業「ジブチの森プロジェクト」に、青森県支部から職員1名が派遣されました。ジブチは「世界で一番暑い国」とも言われ、国土の約89%が乾燥した荒地や砂漠です。

気候変動の影響により、水や食糧の不足など、さまざまな課題を抱えています。

本事業は、ジブチ赤新月社と連携し、課題の解決に向けた支援を行うことを目的としています。今回、青森県支部の職員は新規プロジェクトの先遣隊として現地調査を実施。派遣期間中は難民キャンプを訪問し、現地の方々の暮らしや、直面している問題を直接目にしました。また、日本の支援によって建てられた学校を訪問し、ジブチの子どもたちと一緒に日本の防災教育を体験する交流も行いました。

今回の現地調査は、これからジブチに対してどのような支援ができるのかを考える、大きな第一歩となりました。今後も日本赤十字社は、地域に根ざした活動に加え、国際活動への貢献にも力を入れてまいります。



青森県青少年赤十字高校リーダー研修会を開催

1月7日～9日の3日間、公立小川原湖青年の家において、「青少年赤十字高校リーダー研修会」を開催しました。

今回のテーマは「国際」。赤十字が世界各国で展開している国際事業についての講話や、国際問題を身近に感じてもらえる体験型プログラム「レイドクロス」を実施し、国際人道法のルールや人道支援の考え方、平和の大切さについて考えました。

参加した高校生は国際に関連したプログラムや2泊3日の共同生活を通して、「自分たちの普段の生活の大切さを感じた」「誰かのために行動することの大切さを改めて感じた」「自分にも何かできないか考える良い機会になった」などの前向きな感想が多く寄せられました。

参加者同士の意見交換も活発で、学校の垣根を超えた交流が生まれるなど、短い期間ではありましたが、充実した研修となりました。



“青森県支部”は
動いている!

支部災害対策本部要員研修を実施しました

1月22日、日赤青森県支部では、災害発生時に迅速かつ確かな対応を行うため、支部災害対策本部要員研修を実施しました。

本研修は、災害対応力の底上げを目的とし、実践的な演習を通じて職員一人ひとりが災害時の役割を再確認する重要な機会となりました。

当日は、本社救護・福祉部職員1名および岩手県支部事業推進課職員1名を講師としてお迎えし、講義では「災害対策本部運営の基礎」について組織としての判断プロセスや情報整理の方法を学んだほか、「クローノジー記録」では、災害対応の時系列管理や記録の重要性を改めて確認しました。

また、部署間の情報共有や連携を想定したグループワーク、実際の立ち上げ手順をイメージしたシミュレーション演習も行い、参加者は緊張感を持ちながら積極的に取り組みました。青森県支部では、今後も大規模災害に備え、より強固な支援体制の構築をめざし、職員のスキル向上と体制強化に継続して取り組んでまいります。



視覚障がい者を対象に防災セミナーを開催

3月1日、日赤青森県支部では、一般社団法人青森県視覚障がい者福祉会からの依頼を受け、視覚障がい者を対象とした防災セミナーを開催。同会会員やボランティアスタッフなど30人が参加しました。

セミナーでは、点訳・音訳・デイジー編集奉仕団にご協力いただき作成した資料が配付され、災害時に直面しやすい課題や自宅でできる備えについて学んだほか、防災用品に実際に触れる体験も行われました。

非常用持ち出し品の準備体験では「2日分でも思った以上に重い」「防災食がとてもおいしかった」といった声が寄せられたほか、セミナーを通じて「知らなかったことがたくさんあった」「改めて備えの大切さを実感した」など、多くの気づきが生まれるきっかけにもなりました。

日赤青森県支部は、誰もが平等に災害に備えることができるよう、障がいの特性やニーズに配慮した防災教育の普及に今後も積極的に取り組んでいきます。





【Pick Up】青森県支部からのお知らせ

もしもの時に、自分や大切な人を守るため 命と健康を守る講習

突然倒れた人を救助するための心肺蘇生やAEDの使い方などを学べる救急法などの各種講習会を実施しています。講習会のお問い合わせは 日赤青森県支部 事業推進課 までお問い合わせください。 Tel 017-722-2011



講習会一覧

赤十字救急法

心肺蘇生とAEDの使い方、日常における事故防止、急病の手当、災害時の心得などの知識と技術を学ぶ。

赤十字水上安全法

水と親むとともに、自分自身を水の事故から守り、溺れた人を助けるために必要な知識と技術を学ぶ。

赤十字健康生活支援講習

高齢期を健やかに生きるために必要な健康増進の知識や、高齢者の支援や自立に向けた生活の仕方や工夫を学ぶ。

赤十字幼児安全法

子どもに起こりやすい事故の予防とその手当、かかりやすい病気の対処法、災害時の乳幼児支援などについて学ぶ。

赤十字防災セミナー

地域の住民の方々が自ら、災害からいのちを守り、被災に伴う心身の苦痛を軽減することを旨とする。



令和7年度青森県内 講習会実施状況 (令和8年3月4日現在) **139回 / 5,286人**

救急法等講習

各種講習についての詳細は 二次元コードからご確認ください。



「ちょこボラ」募集中！ 当支部で個人ボランティア活動を始めてみませんか？

あなたの力が必要です！私たちの活動に参加しませんか？ 日本赤十字社青森県支部では、個人ボランティアを募集しています。あなたの力が、災害支援や地域づくりの成功に繋がります。

活動内容

- ・ 災害支援
- ・ 赤十字講習及び赤十字防災セミナー等のサポート
- ・ 献血キャンペーンのサポート
- ・ 地域イベントの運営補助など

※詳しくは当支部ホームページをご確認ください。
(お問い合わせ) 日赤青森県支部総務課 Tel 017-722-2011 まで



献血にご協力くださる皆さまへ

【献血ルーム受付時間】

青森献血ルーム

- 成分献血 / 9:15~11:50、13:45~16:20
- 全血献血(400・200ml) / 9:15~12:45、13:45~17:00
- 定休日 / 12月31日、1月1日、毎週火曜日(令和4年10月より)

弘前献血ルームCoCoSA

- 成分献血 / 9:30~11:50、13:45~16:20
- 全血献血(400・200ml) / 9:30~12:30、13:45~17:00
- 定休日 / 12月31日、1月1日

- 青森献血ルーム ☎ダイヤル0120-649-489 青森市長島1丁目3番1号 日赤ビル4階
- 弘前献血ルーム「CoCoSA(ココサ)」 ☎ダイヤル0120-768-489 弘前市駅前町8-1 大町タウンビル2階
- 青森県赤十字血液センターホームページ <https://www.bs.jrc.or.jp/th/aomori/index.html>

